

第45週(11月7日～11月13日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】

○インフルエンザは、定点あたり1.6人で、先週(定点あたり0.7人)から倍増しています。流行開始の目安となるのは定点あたり1.0人です。それと同レベルの報告です。

○感染性胃腸炎は、定点あたり16.9人で、先週(定点あたり15.3人)から増加しています。第42週(定点あたり6.9人)より急増しています。

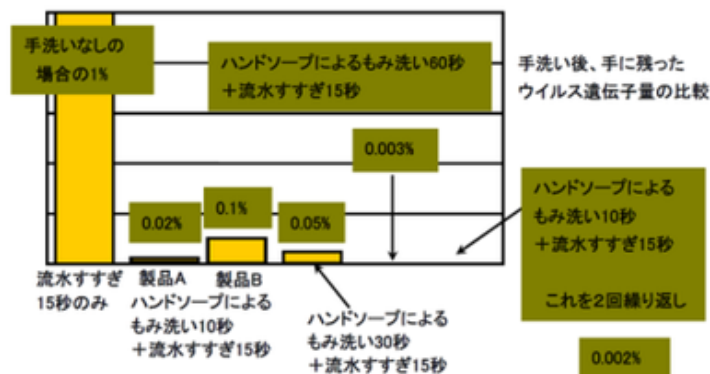
○マイコプラズマ肺炎は、定点あたり3.1人で、先週(定点あたり2.2人)から増加しています。

○水痘は、定点あたり1.6人で、先週(定点あたり0.4人)から増加していますが、半数は一つの医療機関からの報告です。近郊の小学生が多いとのこと。

○いずれの疾患も、感染の予防、まん延の防止のために、咳エチケット及び手洗い、排泄物・吐物の適切な取り扱い(消毒)等を引き続き確認しましょう。

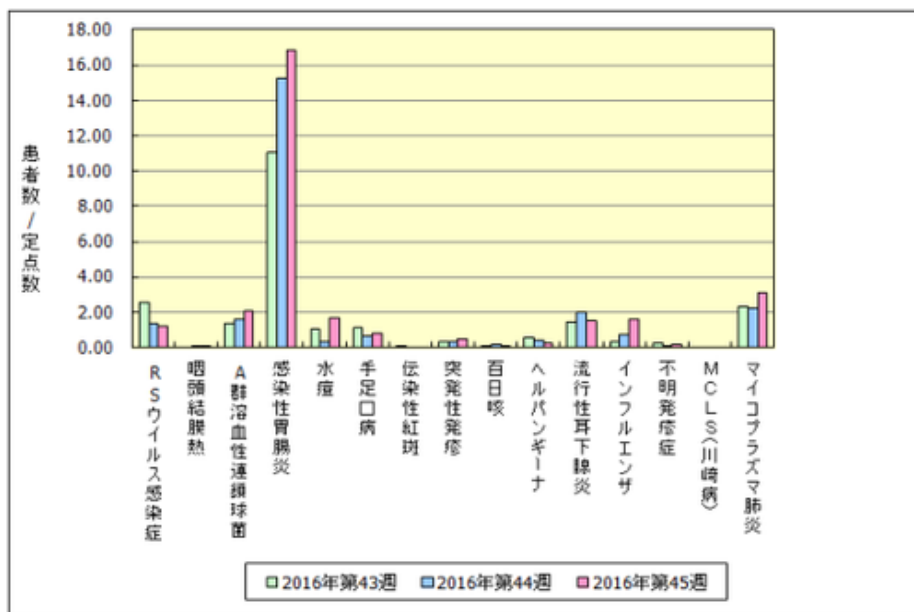
○効果的な手洗いの方法 「石けんを十分泡立てた後すすぐ」を2回繰り返すと効果的です。

手洗いの効果



出典元：東京都健康安全研究センター 「ノロウイルス対策緊急タスクフォース」

○第45週の発生状況



第45週疾患毎発生状況グラフ

	2016年 第40週	2016年 第41週	2016年 第42週	2016年 第43週	2016年 第44週	2016年 第45週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	62 ↑	48 ↓	46 ↓	36 ↓	19 ↓	17 ↓	497
咽頭結膜熱	2 ↑	0 ↓	0 →	0 →	1 ↑	1 →	329
A群溶血性連鎖球菌	16 ↓	22 ↑	24 ↑	19 ↓	22 ↑	29 ↑	1486
感染性胃腸炎	108 ↑	104 ↓	97 ↓	155 ↑	214 ↑	236 ↑	5998
水痘	7 ↑	7 →	6 ↓	15 ↑	5 ↓	23 ↑	292
手足口病	11 ↓	19 ↑	13 ↓	16 ↑	9 ↓	11 ↑	325
伝染性紅斑	1 →	0 ↓	1 ↑	1 →	0 ↓	0 →	142
突発性発疹	12 ↑	6 ↓	7 ↑	5 ↓	5 →	7 ↑	322
百日咳	0 →	1 ↑	2 ↑	1 ↓	2 ↑	1 ↓	42
ヘルパンギーナ	64 ↑	21 ↓	10 ↓	8 ↓	6 ↓	3 ↓	1051
流行性耳下腺炎	31 ↑	28 ↓	33 ↑	20 ↓	28 ↑	21 ↓	975
インフルエンザ	0 →	0 →	3 ↑	5 ↑	10 ↑	22 ↑	6978
不明発疹症	0 ↓	0 →	1 ↑	3 ↑	1 ↓	2 ↑	77
MCLS(川崎病)	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	4
マイコプラズマ肺炎	27 ↑	20 ↓	32 ↑	32 →	31 ↓	43 ↑	668

第45週疾患毎発生状況表

第45週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	不明発疹症	MCLS(川崎病)	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	5	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	6	0	0	23	0	3	0	3	0	0	0	0	1	0	1
1歳	4	1	0	23	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0
2歳	1	0	0	22	2	6	0	1	0	0	2	0	0	0	1
3歳	1	0	4	10	0	1	0	0	0	1	3	0	0	0	6
4歳	0	0	4	28	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	4
5歳	0	0	4	30	4	0	0	0	0	0	2	0	0	0	5
6歳	0	0	6	20	5	1	0	0	0	1	3	1	0	0	6
7歳	0	0	4	17	4	0	0	0	0	0	2	2	0	0	5
8歳	0	0	2	8	5	0	0	0	0	0	2	1	0	0	7
9歳	0	0	1	17	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	1
10～14歳	0	0	4	23	0	0	0	0	0	0	4	11	1	0	7
10～12歳												8			
13～14歳												3			
15～19歳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0
20歳以上	0	0	0	11	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
合計	17	1	29	236	23	11	0	7	1	3	21	22	2	0	43

第45週年齢別発生状況表